

たわし・スポンジの衛生的な管理方法

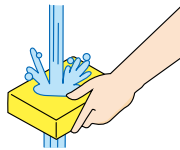
たわしを衛生的に管理し、異物混入リスク、食中毒リスクを低減させましょう。
以下の方法を推奨します。

〈ご使用前〉

使用前に水洗い

異物混入対策

開封後よく水洗いし
付着物がないことを
確認。

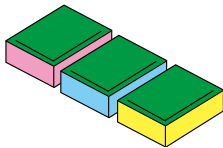


〈ご使用中〉

対象物で使い分け

交差汚染防止

洗う対象物に応じて
たわしを使い分ける
ことを推奨。



無理にこすらない

異物混入対策

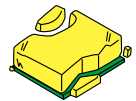
鋭利な刃物や凹凸
面を無理な力でこす
らない。



傷んだらすぐ取り換え

異物混入対策

たわし本体に、変形
・割れ・型崩れ・毛
羽立ち・ちぎれ等が
発生した場合は、す
ぐに交換。

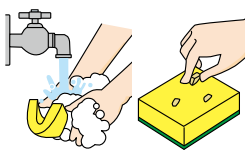


〈ご使用后〉

よくすすぐ

細菌増殖防止

たわし全体をよく水
洗いし、洗剤分や食
品の残さをすすぎ落
とす。



水気をよくきる

細菌増殖防止

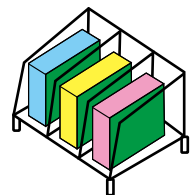
たわしの水気をよく
きって、乾燥させる。



立てて保管

細菌増殖防止

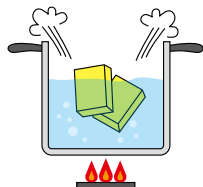
たわしは直置きをせ
ずに、ホルダーなど
に立てて保管するこ
とを推奨。



定期的には除菌

細菌除去

煮沸をする場合は、
100℃で5分間※1



定期的には除菌

細菌除去

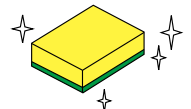
次亜塩素酸ナトリウ
ム溶液に浸漬する
場合は、200ppm※2
で5分間※1



定期的には交換

異物混入対策

たわしの定期的な
交換を推奨。



※1 当社の推奨方法よりも高濃度のあるいは長時間の除菌を行うと、スポンジの劣化や変色を引き起こす恐れがありますので、お勧めできません。

※2 ppm (パーツ・パー・ミリオン) は、100万分のいくらかという割合を示す単位です。例えば、200ppmは0.02%の濃度を意味し、以下のように希釈します。

●次亜塩素酸ナトリウムの原液濃度が1%の場合は水で50倍に薄める。(原液 60ml + 水 3L) ●次亜塩素酸ナトリウムの原液濃度が5%の場合は水で250倍に薄める。(原液 12ml + 水 3L)
●次亜塩素酸ナトリウムの原液濃度が6%の場合は水で300倍に薄める。(原液 10ml + 水 3L) ●次亜塩素酸ナトリウムの原液濃度が12%の場合は水で600倍に薄める。(原液 5ml + 水 3L)